

科目名： 身体表現【演習】	担当教員名： 佐藤 伴哉	使用テキスト：出版社名・テキスト名 幼児体育（建帛社）
授業の到達目標及びテーマ： 子どもの発達段階と現代社会における乳幼児の健康課題を踏まえ、必要な運動遊びの知識や技術を習得する。		
授業の概要： 幼児の心身の発達を学び、健康的な心身の成長を促すのに必要な運動遊びの指導方法を習得する。		
回	項目	内容
1	オリエンテーション	授業の概要について 幼児の体育とは
2	現代社会における乳幼児の課題	1 幼児の生活習慣と健康について ・幼児の健康課題 ・子どものからだのおかしさ実態調査 ・子どもの体力、運動能力の低下の原因
3	現代社会における乳幼児の課題	2 子どもの生活と運動遊びについて ・生活習慣の夜型化 ・子どもの習い事 ・テレビ等の視聴時間の問題点
4	現代社会における乳幼児の課題	3 子どもの運動能力の低下と運動遊びについて 4 動きの獲得と運動遊びについて
5	乳幼児期の発育・発達の特徴	1 からだの発育・発達について ・発育発達の概念と特徴 ・スキヤモンの発達曲線 ・形態の発達 ・機能の発達
6	乳幼児期の発育・発達の特徴	2 心の発達について ・感覚の発達 ・情緒の発達 ・言葉の発達 ・社会性の発達
7	幼児教育における幼児体育（運動遊び）の意義	1 幼児教育で育てるべきものとは
8	幼児教育における幼児体育（運動遊び）の意義	2 運動遊びの意義について ・人格形成の基礎づくり ・体力づくり
9	幼児教育における幼児体育（運動遊び）の意義	3 運動能力、運動技能の発達について ・乳幼児期の運動発達 ・運動能力の発達 ・よい動きとは ・運動遊びの種類と特性
10	幼児期の運動指導の留意点（ポイント）	1 人的環境の構成について ・保育者の役割 ・友達との関わり
11	幼児期の運動指導の留意点（ポイント）	2 物的環境の構成について ・物的、空間的環境の工夫 ・動きを引き出す遊具と保育者の役割
12	幼児期の運動指導の留意点（ポイント）	3 運動指導における運動量と動きの質を高める指導法について ・運動有能感と運動の質を見抜く目 ・段階的指導法 ・運動のバリエーションを持つこと（質と量）
13	安全面の配慮	1 安全管理について ・考え方、物的管理、人的管理
14	安全面の配慮	2 安全教育について ・安全学習と指導と育成 ・国の教育方針と共通理解
15	安全面の配慮	3 安全能力を育むための運動遊びへの環境づくりと保育者の役割について ・自然環境をモデルに ・身体で感じとる能力を高める ・状況的学習と安全教育
参考書・参考資料： 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領		
学生に対する評価方法： 実技、提出物、授業の取り組み方や態度の総合評価		